

赤川 砂防だより

みんなで防ごう土砂災害



国土交通省

発行 新庄河川事務所

赤川砂防出張所

第59号 平成21年9月

七五三掛地区緊急対策工事進捗状況

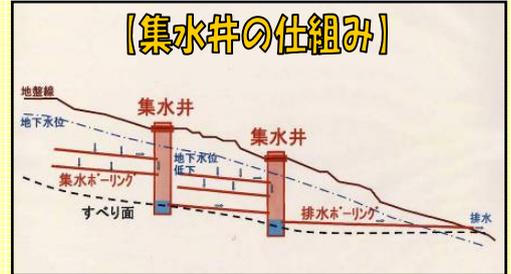
6月から行われている七五三掛地区緊急対策工事では、3工区とも順調に進んでおり、全部で9ある(国交省施工分)ディープウェル(ポンプで地下水を汲み上げる装置)からは毎分10^{リットル}～1004^{リットル}の地下水が排水されています。

尚、全部で13ある集水井(国交省施工分)については、ほぼ掘削が完了し現在は地下水を集水井に集めるための集水ボーリング・集水井に溜まった地下水を排水するための排水ボーリングを掘削中です。

右下の写真でもわかるように、地すべりは落ち着いてきており、対策工事の成果がみられます。

地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、早期完了を目指し努力しておりますので引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

ポンプで地下水を汲み上げて・・・排出先へ・・・



地すべり状況の変化



集水井 排水ボーリング掘削中



キャンプ砂防



・キャンプ砂防とは?

全国の砂防を専攻する大学生又は砂防に興味のある大学生等を対象にし、地域の人々の暮らしを通して砂防の役割について学んでいただくことを目的として平成8年度より国土交通省(当時の建設省)管轄の全国の砂防事務所で開催しているものです。

8月31日(月)～9月4日(金)の5日間キャンプ砂防が開催され、今年は全国から5名の大学生が参加しました。

9月1日(火)には七五三掛地区緊急対策工事等を見学。

この日は、対策工事として行われている集水井工事やディープウェル工事についての説明を当出張所長から受け、真剣に耳を傾けていました。

また学生達からも多くの質問が飛び交い対策工事への関心の高さが伺えました。

月山安全祈願祭に参加しました!!

8月27日(木)に庄内地区事故防止対策協議会が主催する安全祈願祭が行われました。

これは各工事の安全を祈願することを目的として毎年行われているもので、今年も出張所、立谷沢川砂防出張所、庄内地区の施工業者合わせて18名が月山山頂を目指し登山しました。

当日は天候にも恵まれ、月山の8合目から約2時間30分かけて山頂まで登ると、参加者一同は真剣な面持ちで各工事の安全を祈願し、お祓い等を受け、無事に安全祈願祭を終える事ができました。



休憩中・・・



やっと着いたあ〜

丑年の年に月山神社でご祈祷していただくと、とっても縁起が良いと言われているそうですよ(^^)

台風シーズン到来!!

知っていますか?「避難場所」
備えていますか?「非常袋」

台風シーズン本番を迎えるこれからの季節は毎年の様に全国各地で洪水や土砂災害が発生し、多くの尊い命や財産が奪われています。

「自分だけは大丈夫」などと過信せず、日頃から避難場所の把握・非常持ち出し袋の準備等をして、もしもの時のために備えましょう。



赤川砂防マスコット紹介~

先日「赤川砂防だより」に載っているキャラクターは何?との質問がありましたので紹介します(^^)



「たぷんちゃん」
お腹の魚は、水が汚れると元気がなくなってしまう。



これからも、よろしくね☆

「レッド君」
頭には朝日村の花カタクリが咲き誇っています。



「まもる君」
砂防えん堤を守る魚。土石流が発生したときはすぐに教えてくれます。

お問い合わせ先

国土交通省 新庄河川事務所
赤川砂防出張所

〒997-0404 鶴岡市下名川字落合227
TEL 0235-53-2841 FAX 0235-53-2807

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>
Eメール shinjou@thr.mlit.go.jp

ご覧いただいた感想や、砂防事業・国土交通省の事業へのご質問、ご意見をお寄せください。



レッド君